

『町民税・県民税申告書』の記入例

- ◆この記入例は、それぞれの記入欄ごとに抜粋して作成しています。
- ◆住所・氏名・生年月日・電話番号・個人番号（マイナンバー）をお忘れなく。

(1) 収入関係

1. 収入金額等の記入欄

1 収入 金額 等	事業	営業等	ア
		農業	イ
	不動産	不動産	ウ
		利子	エ
	配当	配当	オ
		給与	カ
	雑	公的年金等	キ
		業務	ク
		その他	ケ
	総合譲渡	短期	コ
長期		サ	
	一時	シ	

- 該当する収入欄へ前年中に得た収入額をご記入下さい。
- 給与収入がある場合は『源泉徴収票』を添付し、『源泉徴収票』がない場合は、町民税・県民税申告書の裏面へ給与所得の内訳と勤務先名をご記入下さい。
- 収入がなかった方は、「1. 収入金額等の記入欄」に『前年中収入なし』とご記入下さい。
- 遺族年金または障害年金のみの方は、「キ」欄に『遺族年金のみ』または『障害年金のみ』とご記入下さい。

2. 所得金額の記入欄

2 所得 金額	事業	営業等	①
		農業	②
	不動産	不動産	③
		利子	④
	配当	配当	⑤
		給与	⑥
	雑	公的年金等	⑦
		業務	⑧
		その他	⑨
		合計 (⑦+⑧+⑨)	⑩
		総合譲渡・一時	⑪
		合計	⑫

- 収入金額欄へ記入した項目ごとに『別紙の所得算出方法』を用いて算出した所得金額をご記入下さい。
- 営業・農業・不動産所得については、『収支内訳書』の作成が別途必要となります。

(2) 所得控除関係

3. 所得から差し引かれる金額に関する事項

⑬ 社会保険料 控除	社会保険の種類	支払った保険料
		円
	合計	円
⑮ 生命保険料 控除	新生命保険料の計	旧生命保険料の計
	円	円
	新個人年金保険料の計	旧個人年金保険料の計
	円	円
⑯ 地震保険料 控除	介護医療保険料の計	
	円	
⑯ 地震保険料 控除	地震保険料の計	旧長期保険料の計
	円	円

- ⑬社会保険料のうち、年金天引されたものは天引された本人以外の社会保険料控除とすることはできません。
- ⑮生命保険料控除は、契約している保険会社から送付される生命保険料控除証明書を添付して下さい。
- ⑯地震保険料控除は、契約している保険会社から送付される地震保険料控除証明書を添付して下さい。

※ 寄付金控除は、申告書裏面の「15. 寄付金に関する事項」に寄付した金額をご記入下さい。寄付金の領収証が必要です。

3.所得から差し引かれる金額に関する事項 (つづき)

⑰～⑲		⑰ <input type="checkbox"/> 寡婦控除		⑱ <input type="checkbox"/> ひとり親控除		⑲ <input type="checkbox"/> 勤労学生控除 (学校名)	
寡婦控除、ひとり親控除、勤労学生控除		[]		[]			
⑳	障害者控除	1	氏名	障害の程度			
		個人番号					
2	氏名	障害の程度					
		個人番号					
㉑～㉒		配偶者	氏名	生年月日	配偶者の合計所得金額	円	
配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者		個人番号					<input type="checkbox"/> 同一生計配偶者(控除対象配偶者を除く)
㉓	扶養控除	1	氏名	生年月日	同居・別居の区分	続柄	控除額 万円
		個人番号					
		2	氏名	生年月日	同居・別居の区分	続柄	控除額 万円
		個人番号					
3	氏名	生年月日	同居・別居の区分	続柄	控除額 万円		
個人番号							
4	氏名	生年月日	同居・別居の区分	続柄	控除額 万円		
個人番号							
16歳未満の扶養親族(控除対象外)	1	氏名	生年月日	同居・別居の区分	続柄	控除額 万円	
	個人番号						
	2	氏名	生年月日	同居・別居の区分	続柄	控除額 万円	
個人番号							
3	氏名	生年月日	同居・別居の区分	続柄	控除額 万円		
個人番号							
別居の扶養親族等がある場合には、裏面「12」に氏名及び住所を記入してください。						扶養控除額の合計	

⑰～⑲

寡婦控除はその理由を、勤労学生控除は学校名をご記入下さい。※勤労学生控除については所属する教育機関の証明が必要です。

⑳ 身体障害者手帳等をお持ちの方は、氏名及び障害の程度をご記入下さい。

※手帳等がなくても、役場介護保険係が発行する障害者控除の認定書がある方は障害者控除を受けることができます。

㉑～㉒ 配偶者控除・配偶者特別控除又は同一生計配偶者に該当する場合は、ご記入下さい。

※「同一生計配偶者」とは、納税義務者と生計を一にする配偶者で、合計所得金額が48万円以下の人をいいます。

㉓ 扶養している方の氏名など必要事項をご記入下さい。

※16歳未満の方の扶養控除額はありますが、扶養している場合は氏名など必要事項をご記入下さい。

※別居の扶養親族がいる場合は、申告書の裏面に【氏名・住所】をご記入下さい。

※㉑～㉓ 国外居住配偶者及び親族の扶養については別途その旨を証明する書類の添付が必要です。

※申告者の氏名欄、㉑～㉓欄、「16歳未満の扶養親族」欄には、マイナンバーの記載が必要です。

4.所得から差し引かれる金額の記入欄

4 所得から差し引かれる金額	社会保険料控除	⑬	
	小規模企業共済等掛金控除	⑭	
	生命保険料控除	⑮	
	地震保険料控除	⑯	
	寡婦・ひとり親控除	⑰～⑱	
	勤労学生控除	⑲～⑳	
	配偶者(特別)控除	㉑～㉒	
	扶養控除	㉓	
	基礎控除	㉔	
	⑬～㉔までの計	㉕	
	雑損控除	㉖	
医療費控除	区分 <input type="checkbox"/> ㉗		
合計 (㉕ + ㉖ + ㉗)	㉘		

・「3.所得から差し引かれる金額に関する事項」に基づき、控除額を⑬～㉔にご記入下さい。(控除額の算出方法は別紙「作成方法」をご参考下さい)

・所得控除には、年齢要件や所得制限が設けられているものがあります。別紙「作成方法」を確認のうえご記入下さい。

・㉗医療費控除で、特例(セルフメディケーション税制)を選択する場合は、区分に「1」とご記入下さい。

※医療費控除は「医療費控除の明細書」の添付が必要です。